



夜間電燈も晝間も聽けるフタバ製ラヂオ

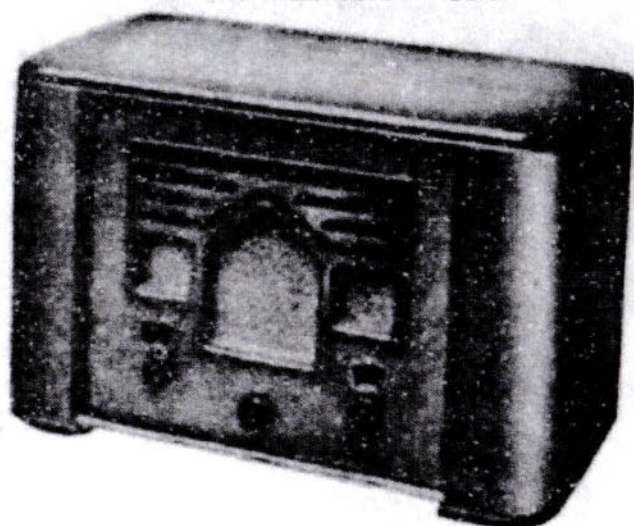
二葉電機株式會社

大阪市北區高垣町二九番地

非常時局を反映して「國防」受信機と銘打つてラヂオ界の
絶頂を擅にした二葉電機株式會社は今より二十數年前より今
日に至るまで、終始一貫北尾鹿治氏の個人經營にかゝり、最
初デアテルミーX光線及び各種實驗用のインダクションコイ
ル等の技術者とし謳はれてゐたが、大正十二年ラヂオの放送
開始と共に逸早く其の製作を始めた。だから同商會は吾がラ

ヂオ界の草分けとも云ふべき先覺者で、爾來十數年銳意我が
國ラヂオ界の發達の爲め努力し、其の製品も最初ナショナル
受信機と稱してゐた時代その名は全國を風靡し、現在のフタ
バ受信機としての名聲は全國至る所其の特殊技術を認められ
現に阪急電鐵株式會社、南海鐵道株式會社、京阪電鐵株式會
社等は七、八年に亘り專屬納入を爲し、其他供電會社、各百

F400型交直受信機四球式



貸店等の納入は枚舉に遑ない。其他臺灣、朝鮮等の放送局を始め其の納入先は主に會社關係で、近時各種認定受信機を始め、同商會獨占的製品とも云ふべき特許交直流受信機並に頭記の國防受信機は其の主眼とする所が地方農山漁村に於ける晝間電燈線無き土地に於て、夜間の電氣を利用して晝間聴取が出来ると云ふ至極便利にして且又、時局をも反映した非常時用受信機で、停電にも止らぬラヂオとして廣く都會地にも

推奨され好評を博してゐる
 本年六月組織を株式會社に改め益々躍進を期待されてゐる
 尙本年六月早々發賣を開始したる新製交流直流切替

受信機は在來の電池式受信機と異り、完全なる交流受信機で尙且つ電池式として使用出来る至極便利なる驚異的受信機で同商會ではこれの發賣を機會に在來の營業方針を更に積極化して、東は東京を中心として東北、北海道に亘り、西は朝鮮臺灣にまで販賣網の擴張を著々準備してゐる

因みに同商會の代表的製品を列舉すれば、國防受信機F B
 一四(四球式)六十圓△同F B一五(五球式)六十五圓△交直受信機F一四〇〇型(四球式)六十圓△同F一五〇〇型(五球式)七十五圓△日本放送協會認定品四二號(四球式)二十八圓△同四二號H(四球式)二十八圓△同四二號N(四球式)二十八圓△同四五號(四球式)二十八圓△同四二號K(四球式)二十八圓△新製品四三號(四球式)二十二圓△同四七(四球ダイナミック附)七十五圓△G T一四四〇(四球卓上型電氣蓄音器併用)百三十圓△電氣蓄音器兼用FタバG一五七五(五球式)二百七十五圓△同FタバG一四三三(四球式)二百二十圓△四三四(四球)百二十圓△強力放聲裝置一學校、工場、運動會其他公衆用強力増幅裝置各方面より下命により八W以上二〇W迄各種の製作をなしてゐる。

殊に前述のF-四〇〇型交直受信機四球式は同機のみが持つ特殊独占的自動切替器の装置に依り、夜間電氣ある場合には電池とは何等關係なく電燈線のみで聴取出来、晝間電氣無き場合にはA、B電池に依つて聴取する、此の夜間と晝間の場合は、切替機に依り自動的に切替へをする。性能は高周波一段増幅にチョーク結合方式を採り低周波増幅を廢してゐる

ので故障は皆無となりB電源に九〇Vを使用してゐるから感度、音質、音量共に申分なく中波距離用として最適品である
使用球はマツダUX三七(高周波増)UX三二(檢波)、UY三三(絡段増幅)KX一二一B(整流、夜間)霜生コロイ
FA蓄電池、二V、五A附、日本乾電池、B電池九〇V附
(カットの寫眞は同社長北尾鹿造氏)